

事業種類		主要な道路の整備		事業名		道路改築			
市町村名		ふりがな 箇所名		(主)飯山野沢温泉線 と な こ 戸 那 子		事業年度 (完了年度は見込み)		年度	
事業概要	区分	事業内容		事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	道路築造工 延長L=780m 幅員W=6.0(11.0)m		350,000		国庫	その他	県債	一般財源
	H26年度	用地補償 一式		80,000		36,000		39,600	4,400
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価区分			①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)
	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/> 10,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満		10	0.3	24
		代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある	<input type="checkbox"/>		0		
		ネットワーク (道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以内にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以上にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジに通じる路線でない		15		
			<input type="checkbox"/> 通行不能区間、冬期通行規制の解消又は市街地の活性化に資する路線である	<input checked="" type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセスに寄与する	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセス、市街地の活性化に寄与しない		15		
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/> 5.5m未満又は60m未満又は6%以上(幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上6.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/> 6.5m以上(幅員)		15		
		<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない		15			
	小 計					80	0.3	24	
	重要性	関連計画との整合	<input type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)	<input checked="" type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個)	<input type="checkbox"/> 該当なし		25	0.15	9
		設計上の環境・景観配慮	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をしていない		15		
地域の法的な位置付け		<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけはない		20			
小 計					60	0.15	9		
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C 1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C 1.0未満			20	0.15	13	
	事業効果の早期発現(事業年数)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 5年未満	<input type="checkbox"/> 事業年数 5年～10年未満	<input type="checkbox"/> 事業年数 10年以上		35			
	コスト削減	<input type="checkbox"/> 全体的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input checked="" type="checkbox"/> 部分的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない		30			
小 計					85	0.15	13		
緊急性	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険がない		30	0.2	18	
	各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保全)(医療・福祉・教育)	<input checked="" type="checkbox"/> 主要渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する	<input type="checkbox"/> 主要渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する	<input type="checkbox"/> 渋滞対策又は騒音・振動対策ではない		35			
		<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に関係ない道路		25			
小 計					90	0.2	18		
計画熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な要望が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない		35	0.2	18	
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない		25			
	住民参加の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映していない		30			
小 計					90	0.2	18		
費用対効果(B/C)		1.6		評価の合計				82	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	野沢温泉には年間約57万人の観光客があり、当該路線は重要なアクセス道路となっている。しかし、現道は幅員狭小で大型車同士の通行が困難であり、特に冬期間は交通のネック箇所となっている。							
	地域からの要望経緯	平成21年度に関係地権者の事業に対する同意書が提出される。 平成24年度に戸那子バイパス建設委員会が組織され、要望ルート案が提示される。							
	事業説明等の経緯	平成24年7月 予備設計ルートの地元提示、了解を得る。 平成25年9月18日 詳細設計の地元提示、了解を得る。							
	環境・景観への配慮項目	構造物は極力設けず、土羽構造による緑化を図り、周辺環境との調和を図る。							
	他事業・プロジェクトとの関連	H26年度末開業予定の新幹線飯山駅から約6kmに位置しており、飯山市で毎年開催される菜の花まつりのメイン会場である菜の花公園へのアクセス道路である。(菜の花公園から約1kmの位置)							
	特記事項	戸那子バイパス建設委員会を中心に、地元受け入れ体制は良好である。							
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成		<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成		<input type="checkbox"/> 過半数賛成		<input type="checkbox"/> 動向不明		
部意見	事業の必要性、効率性、緊急性、計画熟度が高いため、平成26年度から事業化したい。				行政改革課意見	現道が幅員狭小で、冬期間は降雪のため交通のネック箇所になっていることから、必要性、緊急性が認められる。			